

感染症情報 6月22日～28日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	863例(堺市	46例)
②手足口病	697例(堺市	67例)
③溶連菌感染症	323例(堺市	17例)
④ヘルパンギーナ	220例(堺市	14例)
⑤咽頭結膜熱	114例(堺市	3例)

府下285医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 24例(堺市 3例)

報告数の順位。前週比3.2%増の2,416件。感染性胃腸炎が府下で前週984例→今回863例、堺市で前週77例→今回46例。手足口病が大阪府で427例→697例、堺市で32例→67例。溶連菌感染症が463例→323例、26例→17例。ヘルパンギーナが大阪府で100例→220例、堺市で5例→14例。咽頭結膜熱が150例→114例、3例→3例。

インフルエンザは府下で6例→24例。堺市で1例→3例。定点当たり0.08と0.12。全数把握の百日咳は大阪府で4例→2例、堺市で0→0例であった。年始からの累計は169例になった。

府下285医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 242例(堺市 6例)
大阪府定点 0.85 堺市定点 0.24

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で220例→242例、定点当たり0.77→0.85。堺市で前週10例→今回6例、定点当たり0.40→0.24であった。

府下285医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 9,226例(堺市 811例)
大阪府定点 32.37 堺市定点 32.44

急性呼吸器感染症は大阪府で10,014例→9,226例、定点当たり35.14→32.37、堺市で868例→811例、定点当たり34.72→32.44であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。